

地域の情報や身近な話題、
耳寄りな情報を
どしどしお待ちしております！

★ 転入学校職員宣誓式 長島での教育方針を学ぶ

町内の小・中学校に今春転入した学校職員36人の宣誓式が4月10日、長島町文化ホールでありました。出席した職員は、長島町の教育行政の基本方針を学び決意を新たにしました。

式では、中橋藤七教育長が「早く学校や地域に慣れて、子どもたちの教育に全力を注いでください」とあいさつ。本浦小学校に赴任した蒲原みなみ養護教諭が「職務とその責任の特殊性を深く自覚し、誠実かつ公正に職務を執行します」と力強く宣誓しました。



↑大きな声で宣誓する蒲原教諭



↑防犯ブザーのプレゼント（本浦小学校）

★ 新「いかのおすし」で学ぶ 入学児童の交通・防犯教室

阿久根警察署管内の新入学児童を対象とした、阿久根署による交通・防犯教室が行われました。

4月16日から町内の全ての小学校で出前授業が開かれ、特産品をモチーフにした「ボンタン刑事とマンダリン巡査」が登場する紙人形劇では、防犯対策「いかのおすし」をPRしました。独自のキャラクターたちに児童たちは興味を引きつけられました。このほか、こども110番の家の紹介と鹿児島いずみ農業協同組合から防犯ブザーのプレゼントもありました。

★ ポストの中でせっせと シジウカラが子育て中

西集落の下平和寿さん宅にある手作りポストの中で、シジウカラが巣を作り小さな卵を温めています。

4月上旬、妻の忍さんがポストを覗くと、中には鳥の巣ができていて小さな卵があるのを見つけました。小枝や葉っぱ、コケなどを敷き詰めてできあがった巣は、大変住み心地がよい様子で、夜になると親鳥が巣に帰り、小さな体で卵を温めています。長男の幸栄君（10）は「8つの卵が産まれた。雛が巣立つまで暖かく見守りたい」と話し、兄弟3人仲良く観察しています。



↑下平さん宅前に置かれた手づくりのポスト



←ポストの中で卵を温めるシジウカラ